

本年1月～12月の主な活動(一部の紹介)

1 向島道越地区の海岸保全対策

道路冠水、背後地住宅等安全確保のための防潮堤整備
令和2年度は、施工区域内の廃材・廃船等廃棄物を撤去
令和3年度は、調査・設計・施工(延長40メートル・3,700万円)



2 美ノ郷地区の藤井川浚渫及び護岸工事

河川氾濫による、住宅・農地等の安全確保のため、
堆積した大量の土砂除去と一部の護岸工事
(浚渫延長300メートル及び護岸工事・1,740万円)



3 「新型コロナウイルス感染症対策」に 粉骨碎身努力する。

- ・要請を受けて、PCRセンター サテライトの設置に尽力
- ・生活福祉保健委員長在任時からも、ワクチン接種の
加速を促す
- ・各種支援制度の内容、手続き等のサポート対応に尽力



4 尾道市原爆死没者慰靈式典に参列し、恒久平和を祈念

祝 岸田文雄氏が、第100代・101代内閣総理大臣に就任



岸田文雄 内閣総理大臣
第9代宏池会会長

- 令和3年9月29日、第27代自由民主党総裁に選出
- 令和3年10月4日、臨時国会並びに令和3年11月10日特別国会において、首相に選出
(宏池会広島県歴代総理大臣…第58-60代 池田勇人氏・第78代 宮澤喜一氏・岸田文雄氏)

よしい清介は、尾道選挙区の県議のうち、唯一一人、宏池会メンバーであり、また、2021年7月、広島県議会最大会派「自民党広島県議会議員連盟」の会派を総括する「総務会長」に就き、かつ、自民党尾道市支部長を務めていますが、この度9月の自民党総裁選挙においては、青森県、秋田県、岩手県の自民党員(党友)に対して、厳しい地域事情があるにも拘らず、岸田文雄氏への支援要請に奔走致しました。

岸田総理誕生の今日、吉井は、岸田総理とは永年にわたり、宏池会メンバーとして、親交を深めている間柄にあります。したがって、「市民・県民」、「市町行政・県行政」の諸課題対応に関して、国との力強いパイプ役を発揮できる環境が今まで以上に整い、改めて意を強くすると共に、県民はもとより尾道市民の福祉向上のため、一層精進を重ねてまいる所存です。については、今後とも引き続いてのご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



吉井

岸田総理